

番地

金二百圓

同

中島きのえ

同縣同郡同村同

番地

金五百圓

同

中川孝二

同縣同郡片桐村五

千九十五番地

同

中島文六

同縣同郡飯島村四百五十一番

地

同郡同村大字本郷字六斗蔭 四十八番一畝地一本造瓦葺二階建居宅一棟建坪三十八坪五合二階坪三十三坪外附屬建物四棟此價格金八百五十圓外機械及器具四十二點此價格金百五十圓一存立時期 定款作製ノ日ヨリ滿二十箇年右昭和七年五月二十七日登記

伊那區裁判所飯島出張所

●宮下農蠶合資會社變更

一社員宮下兼綱ハ昭和七年五月二十五日其出資持分全部ヲ讓渡退社シ左ノ者之ヲ讓受ケ入社ス

一金三百圓

有限

中原榮一郎

長野縣上伊

那郡赤穂村大字下平二千九百八十二番地右昭和七年五月二十七日登記

伊那區裁判所赤穂出張所

●株式會社新潟自動車工業所變更

一監查役青木仁三郎山崎良作ハ昭和七年五月十九日重任ス

●新潟海陸運送株式會社變更

一監查役水本彌藏ハ昭和七年五月十五日死亡ス昭和七年五月二十六日登記

新潟區裁判所

●中野興業株式會社變更

一監查役茂野誠衛ハ昭和七年五月十二日辭任ス昭和七年五月二十五日登記

新潟區裁判所新津出張所

上、島袋勇吉、後藤隆吉、河野友助、末
 清、大田力藏、藤野善六、菅元一、田
 一、虎口之雄、中原榮一郎、池上國
 河内陸雄、上野源五、奥田松子、星
 ヨ、佐藤鴻三、陳春元、福田豐次、佐
 柳橋矢藤二、村雲堯子、東郷忠志、田
 井上富哉、松下傳吉、田副隆久、渡邊
 只、寺師爲内、柳原ハツ、本田末雄、清
 義村、愛甲清次、新原みゑ子、岡竹靜
 丸米吉、石塚直一、西田愛二、飯田耕

末吉、郭宗
 定利、木村
 子、藤田
 尻重雄、下
 加藤郁治、
 良キミヨ、
 一八箇高雄
 太田猛 四
 北

業を同始せしも後現所に轉じ以て今日に至れり。爾來克く業務に當りし結果商勢漸次伸展し、大正四年六月合資會社に組織を改め内藤治平氏を代表社員とし以て今日に及べり。得意は市内を主とし縣下一圓に亘り確固たる地盤を有し、當地同業者中一流店舗として數へらるゝに至る。目下工手十五名を使傭して年商二萬圓以上を計上しつゝあり。資性快活にして淡泊、一般の風評も良好なり。

樋川武三郎氏

甲府市太田町七五

明治廿七年當市に生る。註文洋服商なり。十四歳より適齡まで東京市芝區田中洋服店に於て修業後裁縫士として勤務し、大正七年八月現所に開業して今日に至る。目下従業員三名、得意先は市内及郡部に亘り相當の年商を算す。資性淡泊、溫良。

伊藤八隅氏

諏訪郡上諏訪町濱町
電話六五四番

明治十五年三月縣下上伊那郡伊那町に生る。註文洋服商なり。當町にて修業相當の技術及び經驗を得たるを以て大正元年現所に獨立開業、得意は岡谷製紙等の工業家を主とし營業方針堅實、技術本位を旨として、徒弟六名を使傭し、相當多額の年商を計上せり。資性淡泊、向上心強く、衆望あり。公共的事業に盡瘁する事多し。

伊藤保太郎氏

諏訪郡上諏訪町

明治八年二月上諏訪郡清水町に生る。註文洋服商なり。同店は明治六年嚴父久右衛門氏の創業に係り、氏は之を繼承して今日に至れり。三十五歳の頃裁斷士熊田氏に就きて技術の薰陶を承く。目下得意を製絲工場及學校教師に求め、年賣上額六千圓内外を計上す。性溫厚なり。

伊藤道重氏

上伊那郡伊那町

明治二十三年伊那町に生る、註文洋服商なり。十四歳の頃同町白鳥洋服店に入り修業すること十有餘年、次で上京し三越洋服部の裁斷士名和小



春江 中島栄郎 吉澤敏男 志う 伊藤八郎 小菊